



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年10月29日

上場会社名 株式会社Aiming 上場取引所 東
コード番号 3911 URL <http://aiming-inc.com/ja>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椎葉忠志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部 (氏名) 田村紀貴 (TEL) 03(6672)6159
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	11,774	△14.8	△1,303	—	△1,032	—	△971	—
2023年12月期第3四半期	13,822	—	△251	—	△118	—	△1,109	—

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 △1,062百万円(—%) 2023年12月期第3四半期 △231百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	△21.55	—
2023年12月期第3四半期	△27.67	—

(注) 当社は、2022年12月期連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、2023年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	7,636	5,456	67.6
2023年12月期	7,396	4,776	60.5

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 5,159百万円 2023年12月期 4,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年12月期の配当予想額は未定であるため、記載しておりません。

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,507	△3.8	△246	—	△557	—	△514	—	△11.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 2.5次元の誘惑(リリサ)天使たちのステージ 製作委員会
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期3Q	46,705,300株	2023年12月期	40,163,500株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	25,000株	2023年12月期	0株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期3Q	45,094,414株	2023年12月期3Q	40,095,827株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

業績の状況

当社グループは、「世界中にAimingのファンを」をミッションに掲げ、スマートフォンをはじめとした基本無料の「オンラインゲーム事業」を主たる業務としております。

国内のスマートフォン向けオンラインゲーム市場は、2022年度は1兆2,433億円となり、2024年度には1兆2,095億円になると予測(※)されており、緩やかに減少しているものの安定した市場規模を維持しております。その一方、アニメやゲームなどの知名度の高いIP(Intellectual Propertyの略)を題材としたタイトルや、品質の高い海外企業のゲームが国内でサービスを開始するケースも多く、競争は激化しております。また、国内外の品質の高いゲームが市場に投入されることで、ユーザーの求めるゲーム品質の水準が高まっていることから、ゲームの開発期間は長期化し、開発費用も高騰しております。

このような状況の中、当社グループはオンラインゲーム事業のさらなる成長及びシェアの拡大を目指し、サービス中タイトルの拡充と開発中タイトルの準備を進めてまいりました。

サービス中タイトルにつきましては、株式会社スクウェア・エニックスとの共同開発タイトル『ドラゴンクエストタクト』は、4周年を迎え、記念キャンペーンや新キャラクター追加の実施を通じて、アクティブユーザー数及び課金ユーザー数の維持に努め、収益に貢献しました。『陰の実力者になりたくて! マスターオブガーデン』は、季節イベントや新キャラクターの追加の実施を通じて、収益に寄与しました。『剣と魔法のログレス いにしえの女神』や『CARAVAN STORIES』をはじめとする他タイトルについては、長期運営によるKPIの低下は見られるものの、コラボイベント実施等により、アクティブユーザー数及び課金ユーザー数の維持に努めました。

開発中タイトルにつきましては、『2.5次元の誘惑(リリサ) 天使たちのステージ』を2024年9月3日に配信しました。また2024年10月2日にサービスを開始した『銀河英雄伝説 Die Neue Saga』をはじめとした他翌四半期以降に配信を予定しているタイトルの準備と品質の向上に努めました。

今後ますます激化することが予想される市場競争に対し、IP取得によるユーザー訴求力の向上や共同事業などによる適切なビジネススキームの確立に取り組んでまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は11,774百万円(前年同期比14.8%減)、営業損失は1,303百万円(前年同期は251百万円の営業損失)、経常損失は1,032百万円(前年同期は118百万円の経常損失)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は971百万円(前年同期は1,109百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

(※) 出典: 『ファミ通ゲーム白書2023』株式会社角川アスキー総合研究所

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ239百万円増加し、7,636百万円となりました。これは主として、売掛金及び契約資産の減少557百万円があったものの、固定資産のその他に含まれる長期前払費用の増加321百万円、開発タイトルのコンテンツ資産の計上による増加281百万円、有形固定資産の増加233百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ439百万円減少し、2,179百万円となりました。これは主として、短期借入金の減少500百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ679百万円増加し、5,456百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少971百万円があったものの、資本金の増加827百万円、資本準備金の増加827百万円によるものであります。

事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における当社グループの研究開発活動の金額は、2,194百万円であります。なお、当第3四半期連結累計期間における研究開発活動の状況の重要な変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,882,725	2,904,869
売掛金及び契約資産	2,126,168	1,568,324
商品及び製品	2,527	3,723
仕掛品	—	121,964
コンテンツ	—	281,578
貯蔵品	87	86
その他	1,028,547	890,862
貸倒引当金	△29	—
流動資産合計	6,040,026	5,771,409
固定資産		
有形固定資産	177,409	410,518
無形固定資産	1,393	4,125
投資その他の資産		
繰延税金資産	233,015	234,219
敷金及び保証金	839,131	805,386
その他	105,643	410,349
投資その他の資産合計	1,177,790	1,449,955
固定資産合計	1,356,593	1,864,599
資産合計	7,396,620	7,636,008
負債の部		
流動負債		
買掛金	806,870	471,366
短期借入金	500,000	—
未払金	754,739	833,633
未払法人税等	9,306	25,000
賞与引当金	—	40,143
その他	547,376	630,286
流動負債合計	2,618,292	2,000,431
固定負債		
長期末払金	1,380	178,694
その他	—	768
固定負債合計	1,380	179,462
負債合計	2,619,673	2,179,894
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,580,262	3,407,917
資本剰余金	2,570,262	3,397,917
利益剰余金	△674,661	△1,646,460
株主資本合計	4,475,863	5,159,375
非支配株主持分	301,083	296,739
純資産合計	4,776,946	5,456,114
負債純資産合計	7,396,620	7,636,008

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	13,822,591	11,774,703
売上原価	5,395,314	5,604,228
売上総利益	8,427,277	6,170,474
販売費及び一般管理費	8,678,927	7,474,073
営業損失(△)	△251,649	△1,303,599
営業外収益		
受取利息	535	720
受取手数料	1,187	785
出資金運用益	140,500	212,757
補助金収入	—	13
持分法による投資利益	—	66,168
その他	2,015	2,723
営業外収益合計	144,239	283,169
営業外費用		
支払手数料	—	163
為替差損	1,682	1,582
株式交付費	195	5,905
賃貸借契約解約損	6,876	—
持分法による投資損失	2,391	—
その他	5	4,116
営業外費用合計	11,151	11,769
経常損失(△)	△118,562	△1,032,199
特別利益		
固定資産売却益	41	7
特別利益合計	41	7
特別損失		
固定資産除却損	—	169
特別損失合計	—	169
税金等調整前四半期純損失(△)	△118,520	△1,032,360
法人税、住民税及び事業税	7,347	31,320
法人税等調整額	105,340	△1,203
法人税等合計	112,687	30,117
四半期純損失(△)	△231,208	△1,062,477
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	878,433	△90,679
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,109,641	△971,798

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純損失(△)	△231,208	△1,062,477
四半期包括利益	△231,208	△1,062,477
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,109,641	△971,798
非支配株主に係る四半期包括利益	878,433	△90,679

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社グループは、2024年3月8日付で、株式会社コロプラから第三者割当増資の払込みを受けました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ826,905千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が3,407,917千円、資本剰余金が3,397,917千円となっております。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の見積りの変更)

当社は、当第3四半期連結累計期間において、旧本社の退去時期が決定したことから、移転後利用見込みのない固定資産について耐用年数を短縮しております。

これにより、従来の方法に比べて、減価償却費が67,083千円増加し、固定資産除却損が33,374千円減少しております。その結果、当第3四半期連結累計期間の営業損失及び経常損失はそれぞれ67,083千円増加し、税金等調整前四半期純損失は33,709千円増加しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、オンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	23,485千円	110,265千円